

8. パラメータ

パラメータは、原点復帰、軸、P G、その他、特殊の5項目から構成されています。
各項目は、対応するモータにより適切な値を設定して出荷しております。
お客様にて変更される場合は、パソコンソフト（IDX - P 1）が必要となります。

ご注意

パラメータはインデックステーブルを制御する上で重要な情報です。
誤った設定を行うと、十分な性能が発揮できないばかりでなく、インデックステーブル
及びコントローラの故障につながりますので、変更にはご注意ください。

8.1 パラメータの内容

8.1.1 原点復帰パラメータ

No.	名称	内 容	初期値
1	OFFSET	原点復帰のオフセット移動パルス数	30
2	VEL	原点復帰の戻り速度 (deg/sec)	10
3	OFSVEL	原点復帰のオフセット移動速度 (deg/sec)	10

8.1.2 軸パラメータ

No.	名称	内 容	初期値
1	PULSE	モーター回転当たりのパルス数を設定	400
2	AUTO DRIVE	電源投入時、非常停止時、アラーム2発生時の、モータの励磁状態を設定 0：励磁 ON 1：励磁 OFF	0
3	MOTOR	モータの種類を設定 28：1.5 A 35：1.6 A 42：1.2 A SP：電流値を設定	*

8.1.3 PGパラメータ

No.	名称	内 容	初期値
1	FUNCTION	エンコーダ機能選択 0：エンコーダ機能なし（オープンループ） 1：エンコーダ機能あり（セミクローズドループ）	*
2	ALM	偏差アラームパルス数を設定 設定値は、5～65535です。	50

* 標準モータ（エンコーダなし）を使用の場合：0
エンコーダ付きモータを使用の場合：1

8.1.4 その他パラメータ

No.	名称	内 容	初期値
1	HOME OUT	原点復帰後の OUT 出力を設定 0：出力なし 1：出力あり	0
2	IN-P WID	位置決め完了幅を設定（パルス）	4

8.1.5 特殊パラメータ

ご注意 特殊パラメータには、システム的な項目が含まれていますので、初期値から変更しないでください。

No.	名称	内 容	初期値
1	PG TIMER	PGチェックタイマー	125
2	AUTO HOME	電源投入時、原点復帰自動開始の設定 0：無 1：有	0
3	LS TIMER	LSチェックタイマー	1
4	EMG LOGIC	非常停止論理 0：b接点 1：a接点	1
5	ALM1 CLEAR	アラーム1自動クリア 0：無効 1：有効	0